

鴨川市教育委員会 3 月定例会議事録

- 1 日 時 令和 4 年 3 月 2 4 日 (木) 開会 午後 2 時 0 0 分
閉会 午後 4 時 0 0 分
- 2 場 所 天津小湊支所 3 階 会議室
- 3 出席委員 (1) 鈴木希彦 (2) 根本新太郎 (3) 石井千枝
(4) 吉原里夏 (5) 永島康弘
- 4 出席職員 (1) 三浦 徹 (2) 石川丈夫 (3) 入江裕一
(4) 石井利彦 (5) 鈴木圭一郎 (6) 谷 智恵
(7) 鈴木 香 (8) 加藤貴之 (9) 犬石貴久
(10) 田村香織 (11) 水野純子 (12) 鎌田悦子
- 5 傍 聴 者 なし
- 6 教育委員会 2 月定例会議事録の承認
 - ・ 鈴木教育長から、2 月定例会議事録について、訂正等の確認がなされ、質疑なく、全員の了承が得られた。
- 7 教育長・委員報告
 - ・ 鈴木教育長から、2 月定例会議以降に教育長が出席した行事等の内容について、別紙報告書をもとに報告がなされた。
 - ・ 永島委員から、江見小学校の卒業式について、3 年ぶりの卒業式への参加であったが 17 名の卒業生が大変立派で、感動的な式であった、との報告がなされた。併せて、令和 5 年 4 月 1 日に、こども家庭庁が設置されるとのことであり、今後のきめ細やかな対応をお願いしたい、との意見がなされた。
 - ・ 根本委員から、安房東中学校の卒業式について、卒業生は 2 4 人であった。自分の母校でもあり感慨深いものがあった。当時と比べ人数が少なくなっているが清々しい式であった。東条小学校の卒業式について、卒業生は 4 5 名であったが、2 名が濃厚接触や発熱等のため欠席であった。子どもの雰囲気は活発であり、明るい雰囲気で立派な式であった、との報告がなされた。
 - ・ 吉原委員から、田原小学校の卒業式について、数年前に参加したときと比べ人数が減っていると感じた。全体的に落ち着いた感じの卒業式であった。各学年が式を見られるように中継がなされており、学校全体でお祝いする雰囲気があった、との報告がなされた。
 - ・ 石井委員から、都合で急遽参加できなくなり、石川課長にお願いすることとなった。新聞記事等を見て、児童生徒数の減少について話をしていたところである。また、教職員も全国的に不足しているということであり、課題が多い時代であると感じている。卒業生は 2 年あまりにわたり、制限が多い中での学校生活であった。この 2 年間は「最後まで諦めない」から「諦める勇気やとどまる力も必要」ということを話さざるを得ず、課題の多い時代の中で、子どもたちは順応する力を持っていたと改めて感じた。この後の学校生活において、取

り戻せるような環境をつくってあげたい、との意見がなされた。

- ・ 鈴木教育長から、卒業式や入学式に学校関係者や保護者以外が参加する例は少ない。日頃、子どもたちのために活動している教育委員会が一人でも参加し、告辞を述べることで、子どもたちの活動を見ていく代表的な方法であると考え、参加することとした。感染状況を見ながらであるが、入学式でも参加をお願いしたい、との補足説明がなされた。

8 報告事項

(1) 鴨川市教育委員会委員の再任について

- ・ 鈴木教育長から、令和4年3月30日に任期満了を迎えた石井委員の再任について、令和4年2月25日から開催された第1回鴨川市議会定例会において長谷川市長が議案として諮り、同意を得られたとの報告がなされた。併せて、任命書の交付がなされた。

(2) 鴨川市教育委員会教育長職務代理者の指名について

- ・ 鈴木教育長から、鴨川市教育委員会教育長職務代理者として石井委員を指名することについて、説明がなされた。

(3) 令和3年度末市内小中学校管理職及び教育委員会職員の異動について

- ・ 三浦学校教育課長から、令和3年度末市内小中学校管理職及び教育委員会事務局内の教員の異動について、資料をもとに報告がなされた。

(4) 令和4年第1回鴨川市議会定例会について

- ・ 三浦学校教育課長及び石井子ども支援課長から、令和4年第1回鴨川市議会定例会における行政一般質問への対応等について、資料をもとにそれぞれ報告がなされた。
- ・ 根本委員から、自転車保険について3Km以内の自転車通学及び休日等の自転車使用も考え、全ての生徒に保険をかけた場合、予算的にはどの程度が必要か、との質問がなされた。
- ・ 三浦学校教育課長から、全生徒に保険をかけると仮定すると、保険の内容にもよるが98万8千円から123万5千円が必要である、との説明がなされた。
- ・ 根本委員から、年額100万円程度で生徒が安心して自転車を利用できるのであれば、支出することも考えられるのではないかと、との意見がなされた。
- ・ 三浦学校教育課長から、自転車賠償責任保険については、複数の保険に入っていたとしても、支払われるのは1社分である。保護者が自動車の任意保険等に付帯させているケースもあることから、改めてその状況を周知・確認する必要がある、との説明がなされた。
- ・ 石井委員から、自転車での通学については3km以上などの規定はあるか、との質問がなされた。
- ・ 三浦学校教育課長から、市内では鴨川中学校が最も自転車通学の人数が多いが、距離の規定は設けられていない、との説明がなされた。
- ・ 鈴木教育長から、各家庭で保険に入れば安価で加入することができるが、市

が通学に特化して保険に入る場合は割高になること、自転車通学者以外との公平性を保つために保険加入は各家庭で行うこととなった、との説明がなされた。

- ・ 石井委員から、児童生徒が加入するスポーツ振興センターの保険は通学時に対応にはならないのか、との質問がなされた。
- ・ 三浦学校教育課長から、スポーツ振興センターは傷害保険であり、7月から条例が適用となる保険は賠償責任に関する保険であるため内容が異なる、との説明がなされた。
- ・ 鈴木教育長から、自転車での事故などで高額な補償が求められた事例から条例化されたものである、との説明がなされた。

(5) 鴨川市学校事務共同実施要綱の一部改正について

- ・ 谷主任管理主事から、鴨川市学校事務共同実施要綱の一部改正について、資料をもとに報告がなされた。

(6) 学校感染症対策給食回収業務委託（新型コロナ対策）について

- ・ 入江学校給食センター長から、学校感染症対策給食回収業務委託（新型コロナ対策）について、資料をもとに報告がなされた。

(7) 鴨川市立小中学校の働き方改革について

- ・ 谷主任管理主事から、鴨川市立小中学校の働き方改革について、資料をもとに報告がなされた。
- ・ 永島委員から、報告はコロナ禍による部活動の削減等が反映されているものであるか、との質問がなされた。
- ・ 谷主任管理主事から、部活動については、部活動のガイドラインで土日のどちらかを休みとすることがすでに示されている。地域の感染状況やまん延防止等重点措置により部活動を停止していた期間もあるため、その状況も反映されたものである、との説明がなされた。
- ・ 鈴木教育長から、本市においては9月以降、近隣他市に先駆けてタブレットを活用している。「子どもと向き合う時間の確保」の数値の変化には因果関係があると読み取ることができるか、との質問がなされた。
- ・ 谷主任管理主事から、オンラインのやりとりの中で濃厚接触者などとタブレットを通じて繋がっているということは影響していると考え、との説明がなされた。

(8) 鴨川市教育支援センター「ステーション」の成果と課題について

- ・ 鈴木指導主事から、鴨川市教育支援センター「ステーション」の成果と課題について、資料をもとに報告がなされた。
- ・ 永島委員から、ステーションに通所する対象者に条件はあるか、また、ステーションに通えない児童生徒の人数は申請提出者のうち何名か、との質問がなされた。
- ・ 鈴木指導主事から、対象者の条件については、本市に居住しており、不登校の傾向があれば日数の規定はない、また、申請したが通所できていない児童生

徒は10名程度である、との説明がなされた。

- ・ 永島委員から、家庭教育指導員の対応はステーションができてから、どのような変化があったか、との質問がなされた。
- ・ 石川生涯学習課長から、家庭教育指導員2名は主に電話での相談に対応しており、内容によってはステーションと連携している、との説明がなされた。
- ・ 永島委員から、民生委員のたよりに民生児童委員の会長がステーションを訪問した記事が掲載されていた。民生児童委員との関わりはどのようになっているか、との質問がなされた。
- ・ 鈴木指導主事から、ステーション連絡協議会では、民生児童委員は出席しておらず、今後、何らかの形で情報を得るようにしていきたい、との説明がなされた。
- ・ 鈴木教育長から、各学校単位で民生委員との情報共有がなされている。各学校の対応となる部分であり、地域よっての活動でもある。民生委員にも大変お世話になっており、今後とも情報共有をしていきたい、との補足説明がなされた。

(9) 令和3年度鴨川市教委育委員会 成果と課題について

- ・ 谷主任管理主事から、令和3年度鴨川市教委育委員会 成果と課題について、資料をもとに報告がなされた。

(10) 令和3年度鴨川市立幼保連携型認定こども園教育・保育の成果と課題について

- ・ 鎌田主査から、令和3年度鴨川市立幼保連携型認定こども園教育・保育の成果と課題について、資料をもとに報告がなされた。

(11) 令和4年度学校教育課重点施策（案）について

- ・ 三浦学校教育課長から、令和4年度学校教育課重点施策（案）について、資料をもとに報告がなされた。

(12) 学力向上に向けた市政策研究委員会の取組について

- ・ 鈴木指導主事から、学力向上に向けた市政策研究委員会の取組について、資料をもとに報告がなされた。
- ・ 鈴木教育長から、10月の定例教育委員会で報告したように学力の向上が、本市の喫緊の課題であると捉え、その後、教育委員会事務局内で検討した結果、市教育施策研究委員会の組織改編と学力調査を実施することとした、との補足説明がなされた。
- ・ 永島委員から、授業内容の一環として以前にも提案させていただいたように、「小さな先生制度」を取り入れることで、分からない子どもは質問もしやすいと考える、との意見がなされた。
- ・ 三浦学校教育課長から、現状、数学等で取り入れられ、効果を上げていることは承知しているので、今後取り入れていきたい、との説明がなされた。
- ・ 鈴木教育長から、コロナ禍であるため、子どもたちの接近が難しい面もあるが、これからの状況を踏まえた上で、教育現場で実現に向け検討していきたい、

との説明がなされた。

(13) 社会教育指導員及び家庭教育指導員について

- ・ 石川生涯学習課長から、社会教育指導員及び家庭教育指導員について、資料をもとに報告がなされた。

9 議 事

(1) 鴨川市立学校 学校薬剤師の委嘱について

- ・ 犬石学校教育課係長から、鴨川市立学校 学校薬剤師の委嘱について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 特に質疑なく、鴨川市立学校 学校薬剤師の委嘱について、挙手全員で承認された。

(2) 鴨川市立図書館長の任命について

- ・ 石川生涯学習課長から、鴨川市立図書館長の任命について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 特に質疑なく、鴨川市立図書館長の任命について、挙手全員で承認された。

(3) 鴨川市立公民館長の任命について

- ・ 石川生涯学習課長から、鴨川市立公民館長の任命について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 特に質疑なく、鴨川市立公民館長の任命について、挙手全員で承認された。

(4) 鴨川市教育委員会行政組織規則等の一部を改正する規則の制定について

(5) 鴨川市教育委員会処務規程及び鴨川市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令の制定について

(6) 市長と教育委員会との地方自治法第 180 条の 2 及び第 180 条の 7 の規定に基づく協議についての一部を改正する協議について

- ・ 田村学校教育課係長から、議事(4)から(6)については関連するため、資料をもとに一括して説明がなされた。
- ・ 根本委員から、教育次長を置く趣旨について、質問がなされた。
- ・ 鈴木教育長から、大きく 2 点の理由があり、「学校の老朽化に伴う内容について審議する必要が生じたこと」及び「文化財活用計画に着手する必要が生じたこと」である、との説明がなされた。
- ・ 他に質疑なく、(4) 鴨川市教育委員会行政組織規則等の一部を改正する規則の制定について、(5) 鴨川市教育委員会処務規程及び鴨川市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令の制定について、(6) 市長と教育委員会との地方自治法第 180 条の 2 及び第 180 条の 7 の規定に基づく協議についての一部を改正する協議について、挙手全員で承認された。

10 その他

11 閉 会

- ・ 閉会后、4月の教育委員会行事予定について、事務局より説明がなされた。

鈴木教育長は、一切の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和4年4月19日

鳴川市教育委員会 教育長 鈴木 希彦

教育長職務代理者 石井 千枝

議事録作成（学校教育課長 関口 和則）